







(第3片裏面)

記載のしかた

この納付書は、居住者や内国法人に支払う報酬・料金（弁護士、税理士、司法書士等の報酬を除きます。）、契約金、賞金、公的年金等又は生命保険契約等に基づく年金について源泉徴収をした所得税及び復興特別所得税を納付するときに使用してください。（納税の告知により納付する税金については、この用紙を使用しないでください。）

◎記載事項についてお分かりにならない点などがありましたら、最寄りの税務署にお尋ねください。

報酬・料金等のコード表(その他分)

(コード)	(区分)
01	原稿、さし絵、作曲、レコード吹き込み又はデザインの報酬、放送謝金、著作権（著作権接権を含みます。）又は工業所有権等の使用料、講演料等
02	社会保険診療報酬支払基金法の規定により支払われる診療報酬
03	職業野球の選手、競馬の騎手及びモデル等の業務に関する報酬・料金
04	職業拳闘家の業務に関する報酬
05	外交員、集金人及び電力量計の検針人の業務に関する報酬・料金
06	映画、演劇その他の芸能やラジオ放送、テレビジョン放送に係る出演、演出又は企画の報酬・料金
32	個人の馬主が受ける競馬の賞金
61	生命・損害保険契約等に基づく年金
81	法人の馬主が受ける競馬の賞金

納付について

- 税金は、報酬・料金を支払った月の翌月10日までに最寄りの金融機関又は所轄の税務署の窓口で忘れずに納付してください。納期限までに納付されない場合には、延滞税や不納付加算税などを負担しなければならないことがあります。
- この納付書は、3枚1組の複写式になっていますから、切り離さずに納付場所に提出してください。
- 公的年金を支払う場合には、納付する税額がない場合であっても、所得税徴収高計算書（領収済通知書）は所轄の税務署に直接提出又は送付してください。

区分	年度	税務署名	人員	整理番号
「コード表」から該当するコードを選んで記載してください。	会計年度(毎年4月1日～翌年3月31日)を記載してください。	所轄の税務署名を記載してください。(税務署番号の記載は必要ありません。)	各項ごとに各月の実人員を記載してください。	貴股(社)の整理番号を間違えないように記載してください。

  

国税	52319	納付書	領収済通知書	(記入例) 1234567890
01	07	09	31	41
05	08	21		
06				

  

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
「区分」欄の各欄には、上記の「コード表」から該当するコードをそれぞれ選んで記載してください。												

  

住所(所在地)	貴股(社)の住所(所在地)及び氏名(名称)を記載してください。
氏名	
印	

  

本税	
延滞税	
合計額	

  

納期等の区分	年 月
支払分	

  

合計額	
-----	--

【摘要】 報酬・料金等の金額から控除した金額(所得税法施行令第322条)がある場合にはその旨及びその金額を、また、源泉徴収を要しない公的年金等がある場合には、その旨及びその支払額を記載してください。所得税法第205条第1号に掲げる報酬・料金又は契約金で同一人に対し一回に支払われる金額が100万円を超えるものがある場合には、その旨及びその超える部分の金額の合計額を記載してください。芸能人の役務提供事業に関する源泉徴収除税証明書を提示した個人に対して支払った報酬・料金がある場合には、その旨及びその支払額を記載してください。